

平成22年2月25日

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 石川 哲夫 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 結城市立結城西小学校

担当教諭名 押野 順一

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年2月2日(火) 10:40~13:00
対象学年と人数	4年生(72人), 5年生(62人)
活動の内容	講師 王清(中国), パロン(フランス) 4年生(10:40~11:25), 5年生(11:35~12:20)  1 はじめの会(13分) 歓迎の言葉, 講師紹介とあいさつ, パフォーマンス 2 交流(37分) 文化の紹介, ゲーム, 質問 3 終わりの会 お礼の言葉 4 会食12:20~13:00(5年生の教室)
コーディネーター	木村直子
生徒・保護者等参加者の感想	ワールドキャラバンの授業は、とても楽しい授業でした。フランス人のパロン先生はユーモアたっぷりのエアギターでした。中国人の王清先生は、中国のおどりをおどってくれました。ものすごくやわらかい体をひろうしてくれました。その後、王清先生の授業を受けました。中国の絵や写真を見せてくれながらいろいろな話をしてくれました。中国の子どもたちは、おかしとしてひまわりの種を食べると聞いてびっくりしました。皮を割って中身だけを食べることを教えてもらい実際に食べてみたらびみょうな味でした。国がちがうといろいろちがうことがわかりました。ワールドキャラバンをやってよかったです。
先生の感想	短い時間ではありましたが、いろいろな国の文化などを学習する機会がもてるこのワールドキャラバンをととても楽しんでいました。講師の先生方が踊りやパフォーマンスを披露してくださり、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。子どもたちは、それぞれの国の紹介をしている時には、うなずいたり、感心したりしていました。遊びを教えていただくと教室に歓声があがり楽しく活動ができました。外国の文化に触れたり、話を聞いたり、体験することによって子どもたちは、より理解を深めたと思いました。

